

みどりの食料システム戦略の 目指す目標

みどりの
食料シス
テム戦
略

農林水産省
九州農政局



CO₂
排出ゼロ

農林水産業の CO₂ゼロエミッション化

- ・化石燃料を使用しない施設・機械の導入
- ・廃プラスチックのリサイクル
など

化学農薬
50%低減



化学肥料
30%低減

化学農薬・化学肥料の 使用量の低減

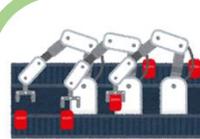
- ・化学農薬のみに依存しない管理体系の普及
- ・たい肥等の利用促進で化学肥料の置き換え
など



100万ha
目指す

有機農業面積の拡大

- ・農業者の多くが取り組みやすい技術開発
- ・消費者等が理解・支える環境・体制の整備
など



労働生産性
30%向上

食品製造業の自動化と 労働生産性を向上

- ・AI、ロボット、IoT等の先端技術の導入
など



事業系食品ロス
2000年度比で
50%削減

食品ロスの削減

- ・AIによる需要予測や新たな包装資材の開発
 - ・賞味期限が近い商品から購入
など
- ※事業系食品ロス・製造・流通・販売の過程で発生する規格外品、返品、売れ残りなど



100%を
目指す

持続可能性に配慮した 輸入原材料の調達

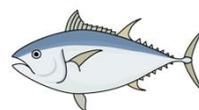
- ・現地生産者への国際認証取得等の支援
- ・SDGsに配慮し、食品企業は認証品を購入
など



90%を
目指す

エリートツリーの割合を拡大

- ・林業用苗木を、成長や材質等がより優れた木(エリートツリー)に



100%を
目指す

ニホンウナギ、クロマグロ等の 人工種苗比率の上昇

- ・天然資源に負荷をかけない養殖生産